



基本計画

感性育み
未来織りなす
粋なまち桐生

施策の方向性	分野別施策
1. 産業経済の振興 (産業、観光)	1. 地域産業の活性化 (地域産業)
	2. 企業立地の推進 (工業)
	3. 商業の活性化とにぎわいづくり (商業)
	4. 雇用・労働環境の充実 (雇用・労働環境)
	5. 農林業の活性化 (農林業)
	6. 観光の振興 (観光)
2. 福祉・健康の増進 (福祉、健康、医療)	1. 子ども・子育て支援の充実 (子ども・子育て支援)
	2. 介護・高齢者福祉の向上 (介護・高齢者福祉)
	3. 障がい者福祉の向上 (障がい者福祉)
	4. 地域福祉の向上 (地域福祉)
	5. 健康づくりの推進 (健康づくり)
	6. 地域医療の充実 (地域医療)
	7. 生活支援・社会保障の充実 (生活支援・社会保障)
3. 教育・文化の向上 (教育、生涯学習、 芸術・文化、スポーツ)	1. 学校教育の充実 (学校教育)
	2. 教育研究の推進 (教育研究・適応指導)
	3. 青少年健全育成の推進 (青少年育成)
	4. 生涯学習の推進 (生涯学習)
	5. 芸術・文化の振興 (芸術・文化)
	6. スポーツの振興 (スポーツ)
4. 生活環境の向上 (環境、安全・安心)	1. 環境保全対策の推進 (生活環境)
	2. 循環型社会の推進 (循環型社会)
	3. 消防・救急体制の強化 (消防・救急)
	4. 防災・減災対策の推進 (防災・減災)
	5. 防犯・交通安全対策の推進 (防犯・交通安全)
	6. 消費者保護対策の充実 (消費者保護)
5. 都市基盤の整備 (都市基盤)	1. 土地利用と景観の形成 (土地利用・景観)
	2. 歴史まちづくりの推進 (歴史まちづくり)
	3. 道路交通網の整備 (道路・橋りょう)
	4. 公共交通体系の充実 (公共交通)
	5. 住宅対策の推進 (住環境・移住・定住)
	6. 公園・緑地の整備 (公園・緑地)
	7. 水道水の安定供給 (上水道)
	8. 汚水・雨水の適正処理 (下水道)
	9. 水と緑の保全 (自然環境・河川)
6. 計画推進のために (協働、行政運営)	1. 市民協働の推進 (市民協働)
	2. シティブランディングの推進 (シティブランディング)
	3. 広報・広聴の充実 (広報・広聴)
	4. 男女共同参画の推進 (男女共同参画)
	5. 地域連携の推進 (地域連携)
	6. 国際交流の推進 (国際交流)
	7. 効率的で健全な行財政運営 (行財政運営)

序
論

基本構想

基本計画

産業経済

福祉・健康

教育・文化

生活環境

都市基盤

計画推進

資料編

各分野別施策は、見開き2ページで次のような構成になっています。

分野別施策の名称です。

分野別施策に関連するSDGsの目標をカラーで表示しています。

第4章 生活環境の向上

4-4 防災・減災対策の推進



担当課 防災・危機管理課、土木課、建築指導課

主な関係課 全ての課

基本方針

災害から市民の生命・財産を守るため、地域住民との協働によって地域防災体制を充実し、地域の防災力を向上するとともに、産学官民がより連携を進め、総合的な防災・減災対策を推進します。

目標指標	単位	目標値				
		2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
「防災・減災対策の推進」の市民実感性※1	%	20.2 (2019年度)	-	調査の都度 向上	-	調査の都度 向上
市民の声アンケートの設問「日頃から、どのような備えをしていますか。」に対し、「水や食料の準備を行っている」と回答した人の割合	%	17.3 (2019年度)	-	調査の都度 向上	-	調査の都度 向上

現況と課題

- ◆大規模災害に対応できるように、災害対策全般を定める「地域防災計画」のほか、被災支援を円滑に受け入れるための「受援計画」を整備することが重要になっています。
- ◆各地域や地区単位での自主防災組織の結成とともに、高齢者・障がい者・乳幼児など、災害時に特別な配慮が必要な人に対して関係する各機関および各種団体と連携して支援を行える体制、また、水や食料、物資などを提供できる体制を整え、災害に備えることが重要です。
- ◆災害時は迅速かつ確実な情報伝達が重要であるため、あらゆる情報伝達手段について研究し、災害時の情報通信体制を強化する必要があります。
- ◆土砂災害危険箇所における土砂崩壊などの防止対策や河川の洪水対策に取り組む必要があります。
- ◆減災対策としては、市有建築物の耐震化を進めるとともに、市民へ耐震化の重要性を啓発し、一般住宅についても耐震診断および耐震改修の促進を図っていく必要があります。

分野別施策の担当課と主に関係する課を記載しています。

分野別施策の目指す方向性を記載しています。

分野別施策の進捗状況を把握するための目標指標を設定し、基準値と目標値を記載しています。

各分野別施策には、その施策分野に関する「市民実感性」を目標指標に設定しており、隔年にて実施している「市民の声アンケート」を活用して把握を行います。

分野別施策に関する桐生市を取り巻く現況と課題を記載しています。

※1 「防災・減災対策の推進」の市民実感性…市民の声アンケートの「お住まいの地区は治安が良く、安心して暮らすことができる」という質問に対して、「大いに感じる」と「やや感じる」を合わせた「感じる」と回答した人の割合。

基本方針を踏まえ、分野別施策において実施する施策の方向を記載しています。

施策の方向の進捗状況を把握するための目標指標を設定し、基準値と目標値を記載しています。

基本計画 ▶ 生活環境

施策の方向

1. 地域防災力の向上

目標指標	単 位	基準値		目標値		
		2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
災害時応援協定の締結数【延べ】	件	55	60	64	67	70
防災に関する出前講座・講演会の参加者数	人	400	420	450	480	500

1. 地域防災力の向上

重点施策(総合戦略)

施策の方向の下、実施する施策を記載しています。

人口減少克服・桐生ならではの地方創生に向け、特に重点的に取り組む必要がある施策(「重点施策(総合戦略)」の表示)、また、このほか、計画期間において特に重点的に取り組む必要がある施策(「重点施策」の表示)を重点施策として位置づけています。

2. 防災・減災体制の強化

目標指標	単 位	基準値		目標値		
		2018年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
住宅の耐震化率	%	69.9	80.0	81.0	82.0	83.0

施 策

1. 避難支援体制の強化
2. 情報通信体制の強化
3. 災害に強い都市づくり

重点施策

主な関連計画

- ◇桐生市地域防災計画(1972年度～)
- ◇第2期桐生市耐震改修促進計画(2016～2020年度)
- ◇第2期桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略(2020～2024年度)

分野別施策に関連する、個別の行政分野の主な計画を記載しています。

都市基盤

計画推進

資料編

